



長州藩邸ゆかりの京都ホテルオークラ 明治150年記念 オリジナルカクテル第2弾

京都ホテルオークラ（本社：京都市中京区 ㈱京都ホテル、東証2部上場、代表取締役社長 福永法弘）では、「明治150年」を記念したオリジナルカクテル第2弾を、17階トップラウンジ「オリゾンテ」にて2018年3月1日（木）より販売いたします。

京都ホテルオークラは明治21年（1888年）に創業、京都では最初期の本格的な洋式ホテルとして国内外のお客様をお迎えしてまいりました。本年が創業130周年にあたり、また、ホテル建物が長州藩の屋敷跡に立つ縁から、1月より「オリゾンテ」にて明治150年記念カクテルを販売しております。

今回はその第2弾として、「江戸城開城」と「外交」と題し、明治維新の中心的役割を担った“長州藩”、“薩摩藩”にスポットをあてたカクテル2種が登場いたします。

ゆかりの地で味わう一杯を通じ、150年前に時代を切り開いた人々に想いを馳せるひとときをお楽しみいただきます。

明治150年記念カクテル 概要

◆外交 [写真左]

【価格】1,782円（税・サービス料込み）

「薩英戦争」（1863年）を経てイギリスとの交流を深めた薩摩藩をイメージ。薩摩焼酎「金山蔵」にトマトジュースを合わせました。イギリスで200年以上親しまれ、王室御用達ブランドとしても知られる「シュウェップス」のトニックウォーター、レモンスライスを加え、微炭酸の大人の味わいに仕上げました。

◆開城 [写真右]

【価格】1,544円（税・サービス料込み）

香ばしい香りの麦焼酎に、桃ジュースの甘さを加え、さっぱりとやさしい飲み口に仕上げた一杯。戊辰戦争の中でも象徴的な出来事であった「江戸城開城」をイメージし、新政府軍の長州隊旗の赤をグレナデン・シロップ（ザクロのシロップ）で表現しました。

【販売店舗】17階 トップラウンジ「オリゾンテ」

【販売期間】2018年3月1日（木）～2018年4月30日（月）

【提供時間】20:30～23:00

*カバーチャージ1名様324円が必要となります。



明治150年記念ロゴ。
左が政府、右が京都市のもの。

※リリースの内容は発表現在のものです。諸般の事情により変更される場合がございます。

★本件に関するお問い合わせは
京都ホテルオークラ 経営企画部 営業企画課 広報担当 松岡
京都市中京区河原町御池 Ⅱ 075-254-2524（直通）

<e-mail> m-matsuoka@kyotohotel.co.jp <HP> <http://www.kyotohotel.co.jp/>